

第4回三条市地域公共交通協議会（書面協議）議事内容 協議結果

1 協議過程

審議期間 令和4年12月28日（水）～令和5年1月11日（水）
合意に至った日 令和5年1月12日（木）

2 議事内容

(1) 報告事項

ア デマンド交通ひめさゆり停留所の移設及び名称変更について

⇒ 異議なし

イ 三条市地域交通資源の有効活用に関する調査 調査計画(案)について

⇒ 異議なし

(2) 協議事項

ア 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について

⇒ 異議なし

イ 「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」(案)に対する意見について

⇒ 異議なし

3 意見等及び回答

別紙のとおり

第4回三条市地域公共交通協議会(書面協議)議事内容 意見等に対する回答

【委員送付用】

No.	議事内容	意見等	事務局回答
1	(1)報告事項 ア デマンド交通ひめさゆり停留所の移設及び名称変更について	地元の要望が一番だと思います。	御意見ありがとうございます。
2	(1)報告事項 ア デマンド交通ひめさゆり停留所の移設及び名称変更について	停留所No.773、323については、地元自治会からの要望を踏まえたもの、また、No.8についても公園名への変更であり、それぞれ適切と考える。	御意見ありがとうございます。
3	(2)報告事項 イ 三条市地域交通資源の有効活用に関する調査調査計画(案)について	・⑤目標・効果達成状況について、目標達成した分析・未達成であった分析もあるとよりよいかと思っておりますので、記載についてご検討いただければ幸いです。 ・市内循環バスの⑤目標・効果達成状況の日平均利用者数は、各コースの合計や資料No.3-3より、「61.2人」かと思われま。	御指摘のとおり追記・修正した資料No.3-2をお送りします。
4	(2)報告事項 イ 三条市地域交通資源の有効活用に関する調査調査計画(案)について	タクシー事業者との明確な棲み分けが必要	本調査では、地域交通資源を包括的・総合的に有効活用し、主に下田地区における二次交通の充実を図ることを目的として、地域住民等のニーズを把握しつつ、将来像やその方向性、施策を展開するために必要な調査を行うものです。 御指摘のとおり、各地域交通資源の活用に当たっては、タクシー事業を含めたそれぞれの役割を踏まえた上で検討する必要があると認識しております。
5	(2)報告事項 イ 三条市地域交通資源の有効活用に関する調査調査計画(案)について	三条市は、栄、下田、旧三条地区で構成されており、それぞれ公共交通に関するニーズなども異なり、下田地区においては課題もあるが、利用について発展性の可能性も大きい。公共交通の継続を考えると、有効活用に関する調査は意義がある。また、先進2事例も大いに参考になるものである。	御意見ありがとうございます。
6	(3)協議事項 ア 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について	他地域の評価を難しいものがあり、実態が目標に近ければ、良と判断します。	御意見ありがとうございます。

7	(3)協議事項 ア 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について	デマンド交通に関しては実施主体である事業者の経営を圧迫している。特に冬場のデマンドは収益を大きく悪化させている。	現在のデマンド交通の運行方式により、御指摘のとおり本業のタクシー営業に支障が出るといったことは、見直しに当たっての大きな課題と認識しております。 そもそもデマンド交通は『バス』と『タクシー』の中間的な制度であり、既存の交通モードを補完するものです。そのため、すべての移動ニーズに対応できる万能な制度ではなく、また、その改善にかかる要望についてすべて対応してしまうことで、他の交通モードの事業に対してさらに影響が出るのが懸念されるため、第三回で協議したとおり、今後、AIオンデマンド交通の導入の検討に当たっては、中間的な制度となるよう設計することが極めて重要であると捉えております。
8	(3)協議事項 ア 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(案)について	下田地域の高校生通学ライナーバスは、現時点では高校生の移動手段として必要不可欠である。一層の周知をはかり促進されたい。 また、ひめさゆり、循環バスを含めて目標値の設定の妥当性は評価が難しい点がある。	御意見ありがとうございます。高校生通学ライナーバスの周知とともに、バスの利便性向上として、引き続き「バスのキャッシュレス化、待合環境整備」等に取り組んでまいります。
9	(4)協議事項 イ 「(仮称)障がい者の合理的配慮条例」(案)に対する意見について	障がいの程度に関わらず、尊厳が尊重され、健常者と協働できる支援、安心して、三条で暮らし続ける体制支援の一つとして、「三条市の公共交通」の役割も有効と考える。	御意見ありがとうございます。
10	その他	発明や発想は真逆からの視点と、また、損得や費用対効果を考えない子供や人口の半分の女性の意見等も参考にさせていただきたい。	御意見ありがとうございます。
11	その他	コロナ理由に書面決議が続いていますが、説明をお聞きした中でのリアルな意見交換が協議会の本来の主旨と思います。次回の開催を期待します。(協議会の見直しが必要?)	令和2年度から、主に新型コロナウイルス感染症の影響により書面協議が続いてしまい、大変申し訳ございません。次回は、来年度実施予定の事業についての御意見を賜わりたく、2月中に対面での開催を想定しております。つきましては、各委員に改めて日程調整の御連絡をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。
12	その他	書面協議ではその性格上、多くの資料についての詳細や説明が省かれてしまう。資料の解釈の精度、各委員の意見の聴取なども有益な場合がある。感染下、出席率などの問題もあるが、協議内容などにより、通常開催も必要と考える。	令和2年度から、主に新型コロナウイルス感染症の影響により書面協議が続いてしまい、大変申し訳ございません。次回は、来年度実施予定の事業についての御意見を賜わりたく、2月中に対面での開催を想定しております。つきましては、各委員に改めて日程調整の御連絡をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。